

令和3年度第2回小牧市学校給食献立作成委員会会議録

- 1 開催日時 令和3年7月14日(金) 午後3時から4時20分まで
- 2 開催場所 小牧市北部学校給食センター 会議室
- 3 出席委員 千田道子 長縄伸一 上原由美 関谷真理 牛田由紀
田邊みゆき 小林由紀子 片田巳夕 佐藤綾香
渡邊克己 井上真弓 本田千代 水野清志 堀田正二
- 4 欠席委員 小嶋麻友美 松岡桂子
- 5 議 題 (1) 10・11・12月分献立の検討
(2) 10・11・12月分アレルギー除去食の検討
- 6 会議資料 2021年10・11・12月分献立表
2021年10・11・12月分献立材料表

7 議事内容

(1) 10・11・12月分献立(説明者: 栄養士)

10月分について ⇒片田栄養教諭説明

【牛田委員】 小麦・卵・乳アレルギーを持つ児童は3品とも食べられない日がある。また、10月は油を使用する日が多いように思える。新油でない油を使う際は給食として豆乳だけが給食としての提供となる日がある。弁当は持ってくるが、同じ給食費を払っているのに、献立の組換えはできないか。21日給食があり全部食べられるのは3日しかない。できればパン・麺の日にポタージュやミートソースなど小麦を含むものは変更できないか。他の児童と同じものを食べさせてあげたい。

【田邊委員】 牛田先生より教えていただき小麦が続く献立(パン、クリームスープ、フライ)があると聞き、7月より気を付けている。その後も注意して献立を作成している。例えば1日の愛知の肉団子も小麦なしと聞いているので、この日の献立も作成しています。

【牛田委員】 小麦アレルギーの子は卵・乳もアレルギーがある。油もコンタミも注意しなければならず7月は全品食べられる日がない。

【田邊委員】 重度な児童は油の共用ができず、弁当対応だと愛知県の食育のアレルギーの手引きにあります。その子に対応した給食の提供は難しいです。

【牛田委員】 弁当は持ってきています。和食の日に油使用の献立はできないのですか。

- 【田邊委員】 油の共用は明言できませんが、小麦が続く洋食の献立については、7月からは続かないように作成しています。また、うずらの卵は加熱が必要で早い段階での調理となります。かきたま汁のような最後に卵を投入するものが卵除去食となります。12月にもうずらの卵入りの八宝菜がありますので、10月のうずらの卵入り中華飯をうずら抜きとします。
- 【井上委員】 例えば、もともと中華飯をうずらの卵を抜いた献立はできなかったか。
- 【田邊委員】 うずらの卵は愛知県での生産が多いので、入れたいところですが、毎回うずらの卵入りにすることはないようにします。
- 【井上委員】 卵がアレルギーで食べられない子は他のアレルギーを持つ子もある様ですので、中華飯でも野菜だけでも栄養が取れるので卵を抜くことで他の子とも同じ給食が食べられるのではないですか。今後検討をお願いします。
- 【牛田委員】 小麦アレルギーの子は大体が他のアレルギーを持っている。
- 【渡邊委員】 この子は調味料の小麦、例えばしょうゆは食べられますか。
- 【牛田委員】 それは食べられます。揚げ油が食べられるようになれば食べられる種類は増えます。8日のキーマカレーは小麦入りですか。
- 【田邊委員】 小麦入りです。
- 【牛田委員】 8日のお米のブルーベリータルトは、小麦入りですか。
- 【田邊委員】 小麦・卵・乳抜きです。
- 【井上委員】 絶対に抜きですか。
- 【田邊委員】 物資選定委員会にて確認し、詳細な献立に反映します。

1 1月分について ⇒小林栄養教諭説明

- 【牛田委員】 麦ごはんの日が少ないようですが、2週目に2度麦ごはんがある。
- 【小林委員】 子供たちが食べやすいようにカレーの日なのでカレーと一緒に食べられる。ツナそばもごはんと一緒にかけて食べてもらいたいとの思いで、同一週になりました。

1 2月分について ⇒佐藤栄養教諭説明

- 【牛田委員】 13日の「うずら卵入り八宝菜」は卵除去食ですか。
- 【水野委員】 除去食ではありません。
- 【本田委員】 除去食の対応はどうするのですか。
- 【佐藤委員】 弁当持参することとなります。

(2) 10・11・12月分アレルギー除去食の検討⇒片田栄養教諭・小林栄養教諭・佐藤栄養教諭説明

卵除去

- 10月11日（月）「かきたま汁」
- 11月 8日（月）「にらたまスープ」
- 12月20日（月）「親子煮」

乳除去

- 10月 6日（水）「チーズサラダ」
- 10月20日（水）「杏仁豆腐」
- 11月24日（水）「杏仁豆腐」
- 12月 8日（水）「杏仁豆腐」

その他

- 【千田委員】 7月にあゆの甘露煮が出たが、新しい味になれることは大事だとは思いますが、低学年の子が苦手でもどした子が出た。今後あゆの甘露煮はどうかと思う。
- 【田邊委員】 あゆの甘露煮ですが、昨年度から続いている愛知県産の無償提供での食材で、確かに大きかったようです。今後このような事業がなければ提供はない。
- 【牛田委員】 除去食の日は全食食べられるようにできないか。
- 【田邊委員】 乳除去食の日は、卵は出ない。卵除去食の日は、牛乳だけです。
- 【牛田委員】 除去食の日は小麦や揚げ物も控えてもらえると全食食べられる。

次回（第3回）の献立作成委員会は、10月13日（火）となります。